

まじゅん



沖縄県商工会連合会 会報誌

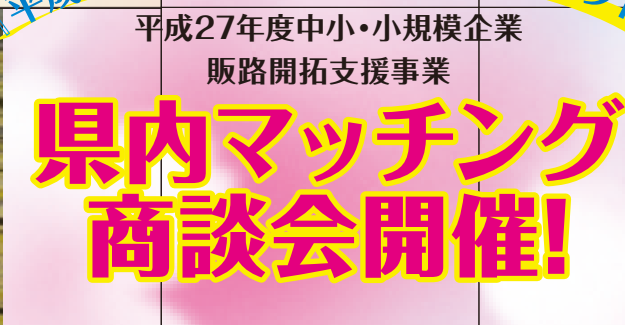
2016
2月号
No276



平成27年度販路開拓支援プロジェクト

平成27年度中小・小規模企業
販路開拓支援事業

県内マッチング 商談会開催!



contents

- 02 ● 新年会・県内マッチング商談会
- 03 ● 青年部・女性部だより
- 04 ● 100年企業物語・経営発達支援計画の認定
- 05 ● 第4回車えびまつり開催
- 06・08 ● 広告



商工会合同新年会及び受賞祝賀会

1月8日（金）、宜野湾市のラグナガーデンホテルにて、平成28年商工会合同新年会及び受賞祝賀会を開催した。

会場には、浦崎副知事や久保田内閣府沖縄総合事務局局長など、多くの来賓や商工会関係者約250名が訪れた。商工会連合会の當山会長は、昨年の「小規模企業振興基本法」の理念に基づき、小規模事業者持続化補助金の大幅な拡充など、積極的な施策展開が期待されている。沖縄県においては「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が制定され、商工会は地域創生の担い手としての役割を果たさなければならない。本会では、伴走型の地域ビジネス強化事業や県産品の販路拡大を目指した新たな事業

を取り入れ県下商工会との連携のもと事業を展開していきたいと述べた。来賓を代表して翁長知事（代読…浦崎副知事）、内閣府沖縄総合事務局久保田局長がそれぞれ各受賞者への祝辞を述べ、県内の景気は好調な観光関連を背景に個人消費や建設関連が堅調に推移しており、今後は県経済を中期的な成長軌道に乗せていくことが重要であると述べた。

また、祝賀会では、平成27年度商工会全国大会での受賞者を代表して、中小企業庁長官表彰を受賞した糸満市商工会の照屋正秀氏前会長が挨拶し、経済団体代表者9名による鏡開きが行われるなど、盛大な祝賀会となった。



受賞者代表挨拶
照屋正秀氏



當山会長挨拶



来賓祝辞
「久保田局長」



来賓祝辞
「浦崎副知事」



威勢よく鏡開きを
行う来賓の方々



女性部による
幕開け



受賞者の皆様

「平成27年度販路開拓支援プロジェクト」 県内マッチング商談会開催！

～平成27年度中小・小規模企業販路開拓支援事業～

1月15日（金）、宜野湾市のラグナガーデンホテルにて、連合会主催によるマッチング商談会が開催された。

前年度に引き続き、沖縄県の委託事業として、商工会地域の中小・小規模企業への販路開拓支援により、売上や利益拡大を図り、従業員の処遇改善にも繋げることを目的とする「平成27年度中小・小規模企業販路開拓支援事業」を実施している。県内マッチング商談会は、同事業の一環として開催された。

当日は、首都圏を中心に数店舗を運営する小規模スーパーなどから県外バイヤー10名と、県内大手小売店バイヤー4名に参加いただき、県内各市町村から28事業者、所属商工会から各担当経営指導員が参加し、商品が陳列された会場内で商談が進められた。商談では、大手百貨店等よりも、首都圏消費者の日常生活に、より近い小規模スーパーのバイヤーから商品の改善点や課題へのアドバイス等が聞けたこと



商談商品



交流会様子



商談商品



商談の様子

とで、参加事業者からは大変参考になったとの声も聞かれた。また、参加バイヤーからは、取引に興味を抱いた商品も挙げられ、魅力的な商品も多いとの評価も高く、取引に向けた調整が行われた商品もあった。

商談会終了後は、交流会も開催され、商談時の緊張感とは違う和やかな雰囲気の中、バイヤーと事業者との交流も図られた。

本年度の販路開拓支援プロジェクトでは、更なる販路拡大機会を得る場として、2月に首都圏で開催される大規模商談会への出展支援も実施される。

●CO₂排出権のもうけ話にはご用心！「特商法違反業者への指示処分」について

CO₂排出権取引受託取次業務の訪問販売に対する違反行為の是正につきまして沖縄総合事務局からのお知らせを掲載しております。くわしくは県連HPをご覧ください。

若者・女性経営者研修事業

1月22日(金)ユイinchホテル南城にて、「若者・女性経営者研修事業」を開催した。一部では、講師に佐久本理香氏を招き「すぐに実践できる！ファン獲得につながるクレーム対応・接客術」のセミナーを開催した。今回は、クレーム対応を学ぶことより、クレームを発生させない基本マナーが重要であり、クレームを発生させない環境を整えることの重要性とそのスキルを習得する。不満を持つている人の4%〜20%程度がクレームを言う人で、平均して9割の人がクレームを言わないという調査結果が出ており、10名のクレームがあれば、100名が不満を持つていることを認識することが重要と話があった。

一部では、講師に伊藤慎悟氏を講師に招き「わが社の経営革新計画」



佐久本理香氏



須藤 望トレーナー



伊藤慎悟氏

のセミナーを行った。経営革新計画の意義と意味について説明。次に、経営革新計画書を作成するにあたって、「戦略マップ作成」が有効であると説明があった。戦略とは「目的や目標を達成するための道筋」、戦略の条件とは①目的や目標があること。②いくつかの選択肢から選ぶこと。③周りの環境や自分にあつた最適なものを選ぶこと。と説明があった。後半は、受講者の自身の会社の「戦略マップ」作成に取組んだ。講師の解説等があり、受講者も自社の経営戦略マップ作成に真剣に取り組む、経営革新計画の作成に役立つセミナーであつたと受講者の声があつた。



受講の様子

若者・女性経営者研修



平井 雅氏

今年度女性部では、全国連の補助金を活用し、地域の経済活動の担い手となる女性経営者等が、資質の向上を図る事を目的にセミナーを実施した。セミナーのテーマは、地域活性化の手法を学ぶもので、南部先島支部、中部支部、北部支部の3ブロックで各3回、全体で1回の研修を行った。全体研修では、各地域の取り組みについてそれぞれ意見交換などを行い、「地域にあつた地域活性化に取組まなければならない」などの意見が出た。講師として、協働促進社代表平井雅氏（フアシリテーター）や、琉球大学観光産業科学部観光科学科教授下地 芳郎氏をお招きし、フアシリテーションの手法を用いて、地域活性化の取り組みを議論しアイディアを出し合い、まとめて上げて「見える化」し、「行動指針」をつくり上げるまでのプロセスを学んだ。アイディアを出し合う事で地域振興への意識づけができ、それぞれの地域での取り組み方に役立つ内容であつた。



全体研修



南部先島地区

百年企業物語 崎山酒造廠

金武町商工会 経営指導員 名嘉眞 隆
スーパバイザー北部分室 豊里 友一朗

企業紹介（創業から現在に至るまで）

明治38年（1905年）、初代崎山オトが首里市にて創業した酒蔵。戦後の昭和21年に民政府の命を受け金武町字伊芸に移転。当時、女性創業者は珍しいが、オトは経営者としてだけでなくコウジサー（杜氏）、造り手として崎山酒造の柱でもあった。その技術は、2代目の妻藤子へ、3代目光子へと引き継がれてきた。ちなみに、ブランド名「松藤」は2代目起松と妻藤子の名から一字ずつとって命名されたものである。

現在は4代目和章が東京農大を卒業後に入社し、代表として経営。次男が営業部長、三男が「造り」を担い、崎山ののれんを大切に守り続けている。3人は、中学の頃より「造り」やラベル張り、配達などの家業を手伝っていたという。



事務所入口



社長と専務

泡盛造りのこだわり

泡盛造りでは、洗米、浸漬、米蒸し、麴造り、仕込み、蒸留して泡盛が出来るが、泡盛は全蒸米を一度に仕込む全麴造りである。だからこそ、どの工程も前後の関係が深く、気の抜けないこだわりが

ある。すべての工程で試用している山清水はまるやかさ、三日麴による麴造りは糖化力、たんばく質分解力が強く、特に芳醇で豊かな味わいをめざしている。

細部にいたるまでこだわった泡盛は、全国に多くのファンを持ち、全国酒類コンクール、モンドセレクション、沖縄県知事賞を2年連続受賞となるなどの評価を得ている。

また、それらの技術力はスーパーリング商品や薬膳味噌などの発酵商品にも活かされ、新商品開発による新規顧客の獲得にも余念がない。

二〇〇年企業に向けて・・・

この10年、琉球泡盛の販路は横ばい状態が続いている。人口減少、若者のアルコール離れ、泡盛との競合商品も増えてきている状況が要因である。これら要因を踏まえ地元向け商品、県外商品、海外向け商品と地域によって、また世代によって商品ニーズは当然変化してくることから、社会・消費者ニーズをいち早くキャッチし国内はもとより、海外展開に向けた商品開発と販路開拓が、今後我が社の永続的発展の大きな鍵になると考えており、崎山代表は「崎山酒造廠として今後、企業の永続的発展を考えて、泡盛としての価値、強みを高めるため「造り」に対する技術力、応用力を高めるべく社内推進を図っていききたい。」と述べている。

代表 崎山 和章氏



松藤ブランド



取材の様子



常圧蒸留



スタッフ



貯蔵樽

経営発達支援計画の認定

平成27年12月25日(金)

中小企業庁では、「商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律」に基づき、小規模事業者の事業の持続的発展を支援する体制を整備するため、商工会又は商工会議所が作成する「経営発達支援計画」を全国で74件認定しました。その中で、沖縄県内からは以下3件の認定がありました。

県内認定商工会 八重瀬町商工会、名護市商工会、宜野座村商工会

次回の申請は平成28年1月29日(金)～2月4日(木)となり認定は5月末～6月頃の予定です。上記以外の沖縄県内商工会は認定に向けて引き続き申請をおこなっていきます。

●商工会青年部・女性部 新人部員募集中

事業家として自らを見つめ直し、部員としての誇りと自信を持って、地域に根差した活動の展開で更に事業所の発展を目指しませんか。

久米島商工会の取組み

第4回 車えびまつり開催



平成27年度地域ビジネス力強化支援事業補助金（連携体構成員：沖縄車海老漁業協同組合、久米島海洋深層水開発㈱、久米総合開発㈱、久米島町、久米島商工会）プロジェクト名：日本の生産量を誇る沖縄県産車海老の市場形成プロジェクト）を活用して、平成27年11月23日パレット久茂地前広場において、車えび生産量日本一！沖縄県産「今が旬、美味しさ体験」をキャッチフレーズに第4回車えびまつりが開催された。会場では県内の車海老養殖場の作業風景や養殖池の様子のパネル展、車えびの勉強会では「オス海老とメス海老どっちが美味しいか？」などの質問があり盛り上がった。車海老の掴み取りは子供たちが大はしゃぎしていた。頭からしっぽまでまるごと食べられます。と車海老の素揚げ1,000匹がふるまわれ、香ばしく美味しいと行列ができた。又、ラジオの公開放送（RBCミュージックシャワーPLUS+）があり、その中で組合長がこれまでの車海老にまつわるエピソード等を語っていた。また、まつりの様子をニコニコ動画で配信し、養殖車海老の魅力をPRすることが出来た。



テープカット



おいしそうな車えび



車えびの掴み取り

産業支援資金

かいぎん

トリプル旋風

—— 県内の産業（観光・健康・環境）を力強くサポート！ ——

無担保の場合 **最高 1,000万円**まで

担保付の場合 **最高 3,000万円**まで

沖縄の「トリプルK（観光・健康・環境）」事業に必要な資金を積極的にサポートします!!

創業・新事業の方もご相談下さい。

**観光
関連資金**

**環境
関連資金**

**健康
関連資金**

◆商品概要

ご利用いただける方	県内にて事業を営む法人・個人事業者の方
お使いの事業	トリプルK（観光・健康・環境）関連産業に必要な事業資金。 ＜主な3関連産業＞ 観光 観光関連施設（民泊事業など）、レンタカー、ガソリンスタンド、パークینگ、マリインジェー、お土産品店、沖縄の織物、観光客が利用する飲食関連（コンビニ・スーパー・食堂・レストランなど）、その他観光関連事業に必要な資金 健康 健康食品・健康機器製造販売、医薬品・化粧品製造販売、健康食品・健康機器販売、介護関連事業（デイサービス・介護老人施設など）、医療関連事業（一般的な診療病院・はり・マッサージ・歯科）、スポーツ関連施設、その他健康関連事業に必要な資金 環境 新エネルギーに関連（太陽光・バイオマス・風力・地熱・水力）、リサイクルビジネス（資源包装・家電・食品・建設など）、省エネ設備（空調機器・換気・電源・照明・冷蔵・冷凍設備、断熱材）、環境対策設備（廃棄物の排出抑制・再生利用にかかる浄化・廃熱利用・節水設備など）、その他環境関連事業に必要な資金
ご融資金額	無担保 50万円以上 1,000万円以内 有担保 100万円以上 3,000万円以内
ご融資期間	無担保 運転5年以内（据置3ヶ月）、設備7年以内（据置6ヶ月） 有担保 運転10年以内、設備20年以内（据置12ヶ月） ※但し、設備の場合は投資対象物件の法定耐用年数の範囲内とします。
ご融資利率	当行所定の利率（変動金利） ※詳しくは窓口までお問い合わせください
ご融資形式	証書貸付
ご返済方法	元金均等月賦返済、元利均等月賦返済
保証人	法人の場合 代表者または実質的な経営権を有する方（会長、相談役等） 個人事業者 原則不要
ご相談に必要な書類	法人の場合 決算書類一式（2期分） 代表者の運転免許証またはパスポート等 確定申告書（2期分） 個人事業者 ご本人の運転免許証またはパスポート等

※その他の資料をご用意いただく場合がございますのであらかじめご了承ください。

◆ネーミングの由来 3産業が沖縄のリーディング産業として県内外に旋風（つむじ風）を起こすようにという願いをこめて

詳しくは海邦銀行窓口または営業担当者へお申出ください。

※お申込にあたっては当行所定の審査をさせていただきます。ご希望に沿い兼ねる場合もございますので、予めご了承ください。

Kaicho 海邦銀行
http://www.kaicho-bank.co.jp/

業況悪化に
苦しんでいる
方へ

経営改善支援

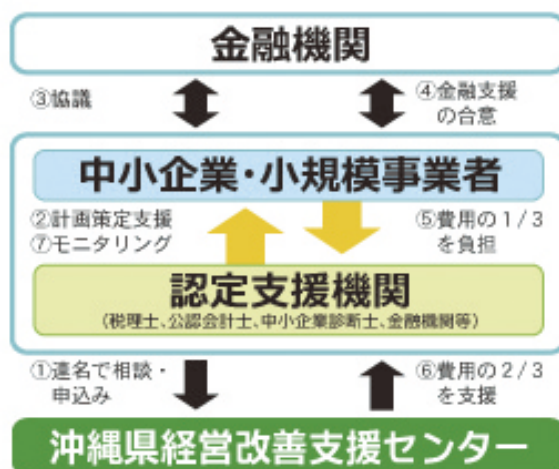
認定支援機関による経営改善計画策定支援

専門家の力を借りた経営改善計画書の策定を支援します！

こんな方にお勧めです 金融機関への返済条件等を変更し資金繰りを安定させながら、

- 売上を増加させたい
- 黒字体質の企業に転換させたい
- 会社のビジョンを社員と共有して
全社員一丸となった改善を実施したい
- 人件費以外でコストを削減したい
- 業況悪化の根本的な課題を見つけたい
- 計画策定後も継続的にフォローアップを
お願いしたい

事業内容や財務状況など、経営上の課題を抱えながら、条件変更や融資(借換融資、新規融資)などの金融支援が必要な中小企業・小規模事業者の皆様が、国の認定を受けた専門家(認定支援機関)の助けを得て経営改善計画を策定する場合、経営改善計画策定に要する費用について、**総額の2/3(事業者の規模等に応じて十数万円から上限200万円)まで負担**します。



認定支援機関の役割

- 専門家が経営改善計画の策定をお手伝いします！
- 計画作成後は定期的にフォローアップします！



経営改善計画策定に係る費用のほか、計画策定後3年間の定期的な計画進捗状況の確認や金融機関等への報告の費用についても、本事業における負担の対象となります。

信用保証協会も積極的に経営支援に取り組みます！

経営が安定せず条件変更を繰り返すといった事業者の経営改善を促進するため、各信用保証協会において、**地域金融機関等と連携した経営支援を一層強化し、積極的に取り組みます。**

お問い合わせ・ご相談

那覇商工会議所
沖縄県経営改善支援センター

TEL 098-867-6760

FAX 098-867-6773

Web <http://nahacci.or.jp/saisei/>

住所 〒900-0033
那覇市久米2-2-10(那覇商工会議所4階)

沖縄県経営改善支援センター

検索



中小企業事業主の皆様!

沖縄の がんばる中小企業を 応援します。

中小機構沖縄は、サトウキビ、びんがた、琉球王国のグスクなど、沖縄固有の地域資源等を活用してビジネスに取り組まれる中小企業の皆様を、事業計画づくりの段階から販路開拓まで一貫して支援しています。まずはお気軽にご相談下さい。

国の認定制度

農 商 工 連 携

農林漁業者と商工業者が連携した新商品開発・生産・販売を支援します。

地 域 資 源 活 用

地域資源を活用した新商品・新サービスの開発・生産・販売を支援します。

新 連 携

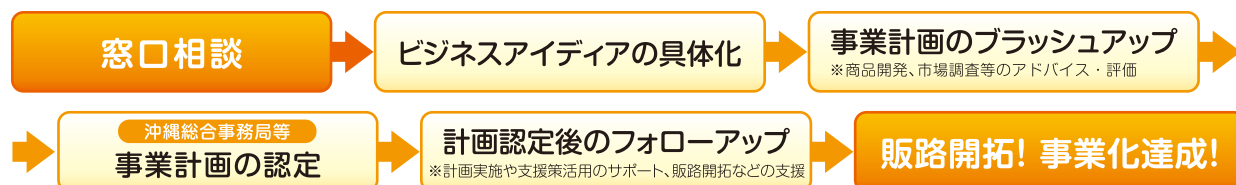
企画・製造・販売など異分野の中小企業が強みを活かした新たな事業分野の開拓を支援します。



沖縄県内でも多くの中小企業が
支援制度を有効活用しています。

加工食品・工芸品・化粧品などの製造業から、リゾートウエディング・観光ツアーなどの観光サービスまで、多種多様な中小企業の皆様が新たな事業展開へのサポートを受けています。

中小機構による支援内容



地域資源活用事例一覧「沖縄プロデュース」を提供します。➡

中小機構沖縄

検索

中小企業の方が、気軽に経営相談を受ける事ができる電話相談を開設しています。

がんばる中小企業経営ホットライン

TEL/0570-009111

《受付時間/月～金 9:00～17:00》

中小企業向けお役立ち・最新情報 中小企業ビジネス支援サイト

J-Net21 <http://j-net21.smrj.go.jp>



中小企業と地域振興を
もっとサポート

中小機構 沖縄

独立行政法人中小企業基盤整備機構 沖縄事務所
〒901-0152 那覇市小禄1831-1 沖縄産業支援センター 313-1
TEL/098-859-7566 FAX/098-859-5770
<http://www.smrj.go.jp/okinawa/index.html>

小規模企業の経営者の皆さまへ

退職後のゆとりある生活のために

小規模企業共済制度

先行き不透明なこの時代。
退職後の生活資金は
万全ですか？

未来のために
小さな一歩

経営者の皆さま。
退職金の準備を中小機構がお手伝いします。

小規模企業共済制度に加入し、毎月掛金を納付すれば、退職時に共済金が支払われ、現役引退後も安心した生活設計が立てられます。

- ① 常時使用する従業員の数が、20 名以下
(商業、サービス業は 5 名以下) の個人事業主、共同経営者、
及び会社等役員の方が対象です。
- ② 掛金月額は 1,000 円～ 70,000 円の範囲内
(500 円単位) で自由に選べます。
- ③ 毎月 3 万円の掛金 (年間 36 万円) で、例えば課税対象所得
400 万円の方なら約 11 万円の節税になります。
- ④ いざという時に掛金合計額の一定の範囲内で事業資金等
の貸付けが受けられます。

● 本制度の詳しい内容は、ホームページまたはパンフレットをご覧ください。